

男女共同参画計画を策定

課相聴広 担当参画共同男女

市では、「海老名市男女共同参画計画」を策定し、4月1日に施行しました。男女平等は、法律や制度のうえで保障されています。また価値観や生き方の多様化などにより、性別にとらわれず、個人の能力が発揮できる社会の実現が求められています。このため市でも同計画を策定し、男女共同参画の推進を図るものです。

●計画の位置づけ

この計画は、「えびな女性プラン」(平成6年3月策定)の理念を継承しながら、男女共同参画社会基本法に基づき策定しました。また海老名市第三次総合計画の個別計画と位置づけ、市の他の計画と整合性を図っています。

●策定経過

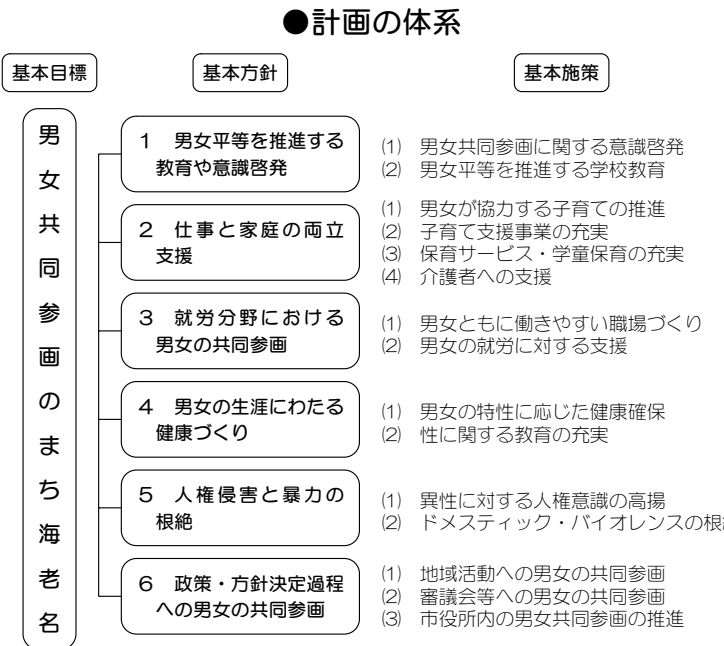
同計画の策定にあたっては、市民意識調査結果や男女共同参画計画検討市民会議の提言、えびな女性プラン推進協議会のご意見を参考にしました。また市内に男女共同参画庁内検討チームを設置して、各課の関連事業について検討を行い、管理職級で構成される行政推進会議において計画案を作成しました。

●計画の期間・体系

また、計画案に対する市民意見募集や、市議会からの意見集約も行いました。計画の期間は平成17年度、26年度の10年間です。ただし、必要に応じて見直しを行うため、主な事業の目標設定は、おおむね5年後とされています。体系は上図のとおりで、個別事業は63事業(うち新規22)です。

●計画の推進体制・進行管理

この計画を総合的・効果的に推進していくため、庁内の「海老名市男女共同参画行政推進会議」において、関係部署間の総合調整などを行います。また、計画を実行するために、市民のみならず企業と協働できる取組みを進めていきます。



6月23日～29日は、男女共同参画週間です。これに合わせて、市では男女共同参画セミナーを次のとおり開催します。

▽日時 ①6月24日、②7月1日の金曜、午後1時30分～3時30分

▽会場 市役所703会議室

▽対象・人数 市内在住・在勤・在学中、できるだけ2回とも参加できる方・40人

進行管理については、計画を推進するための組織を設置し、実施状況の把握・点検を継続的に行います。進捗状況は、毎年報告書を作成し、市ホームページ等で公表します。

◆推進員募集

市では、男女共同参画に関心のある方を対象に、男女共同参画推進員を次のとおり募集します。

▽活動内容 男女共同参画の啓発紙発行や講座の企画など、事業への協力をしていただきます。▽資格 市内在住・在勤の18歳以上の方(公職にある方を除く)

▽任期 平成18年3月31日まで

▽人数 10人程度

◆各コミセンまた広聴相談窓口(備え付けの応募用紙に必要事項を記入して、6月20日(月)までに直接または郵送で広聴相談課男女共同参画担当へ(応募用紙は市ホームページからダウンロードもできます)。

6月23日～29日は男女共同参画週間

(託児あり。申込み時にお申し出を)▽テーマ ①自分自身と出会う旅(気づくことからはじめよう) ②これからの私のために

▽講師 県高相教育事務所社会教育主事・高橋久美子氏。

◆6月17日(金)までに電話または直接広聴相談課男女共同参画担当へ。

◆セミナー開催

◆ダイジェスト版配布中です◆

同計画書は、広聴相談課で閲覧できるほか、市ホームページ上でもご覧になれます。

◆浄久寺・仏像ほかを市重要文化財に指定

教育委員会では5月18日、浄久寺(門沢橋2172)の本尊・木造阿弥陀如来坐像と、同寺境内の長谷川家宝篋印塔群を市重要文化財に指定しました(8面写真参照)。

浄久寺は、江戸時代の旗本・長谷川正成が創建したと伝えられ、幕府滅亡まで長谷川家の菩提寺でした。本尊は、平成7年の市史編さん仏像調査で平安時代後期(12世紀)に作られた仏像と判明しました。丸く穏やかな面相、浅く整えられた衣の表現など、当時よく作られた仏像様式の特徴が出ており、市内最古の仏像として貴重なものです。

また長谷川家代々の墓塔である石造宝篋印塔群は、江戸時代初期から幕末までに15基が建てられました。その彫刻の見事さと、江戸時代を通じて建立されたた様式の変化をみてとれることなど、地域の歴史を知るうえで重要な文化財です。

宝篋印塔は、自由に拝観できますが、仏像は本堂内にあるため、事前に浄久寺へご連絡ください。

文化財課文化財担当、浄久寺(☎238・7676)。

◆新たに4練習室が利用可能に

文化会館では、左表のとおり新たに4つの練習室の貸し出しを開始しています。練習室のみを使用する場合は、使用日の1カ月前(休館日の場合は、その翌日)10日前(休館日の場合は、その前日)に、直接文化会館へ申し込んでください。受付時間は、午前9時～午後4時30分です。申込みの際に使用料をお支払いいただきます。詳しくはお問い合わせください。

◆文化会館(☎232・3231)火曜休館。

名称	広さ(m ²)	定員		備品類			備考
		標準	最大	長机	いす	その他	
大ホール棟							
106練習室	約28	9	18	3	9	ロッカー1、案内板1	床フローリング、窓なし
302練習室	約32	10	10	4	10	案内板1	床タイルカーペット、防音構造、窓なし、小ホール音モニター可
小ホール棟							
401練習室	約36	12	24	4	12	案内板1	床タイルカーペット、小ホール音モニター可
402練習室	約36	12	24	4	12	案内板1	床タイルカーペット、小ホール音モニター可

※練習室は、絵画・陶芸などの水のもの、手芸などがつたものを使用する文化活動等では使用できません。
 ※定員は「標準」とは、全員が着席できる使用人数です。「最大」とは入室可能な最大の人数で全員が着席できるとは限りません。
 ※長机・いす等を追加した場合は別途使用料が必要です。また、追加数には限りがあります。
 ※302・303・401・402練習室は、小ホールの音をスピーカーでモニターできます。その場合、音量はゼロにできません。

平成18年度採用市職員を募集

▷職種・人数 ①一般事務職(上級)・若干名 ②技術職(土木=上級)・若干名 ③保育士(中級)・若干名

▷受験資格 ①一般事務職=昭和55年4月2日～59年4月1日に生まれた方 ②技術職(土木)=昭和55年4月2日～59年4月1日に生まれた方 ③保育士=昭和56年4月2日以降に生まれ、保育士資格を有する方、または平成18年3月までに取得見込みの方

▷受験案内と申込用紙の配布期間・場所 6月1日(水)～28日(火)の土・日を除く午前8時30分～午後5時・市役所職員課

▷願書受付日時・場所 6月29日(水)・30日(木)午前9時～正午、午後1時～5時・市役所401会議室

▷第1次試験日・内容 7月24日(日)・一般事務職=教養・適性試験(大学卒程度)、技術職=教養・専門試験(大学卒程度)、保育士=教養・専門試験(短大卒程度)

▷第1次試験会場 海西中学校。

※第2次試験は第1次合格者を対象に8月中旬予定、第3次試験は第2次合格者を対象に9月以降予定。

※一般事務職(初級)と消防職(上級・初級)についても採用試験を実施予定。詳細は8月1日号でお知らせします。

職員課人事担当。